FREQUPSシリーズ無停電電源装置

伊藤勝彦*
山本　学*

要　旨

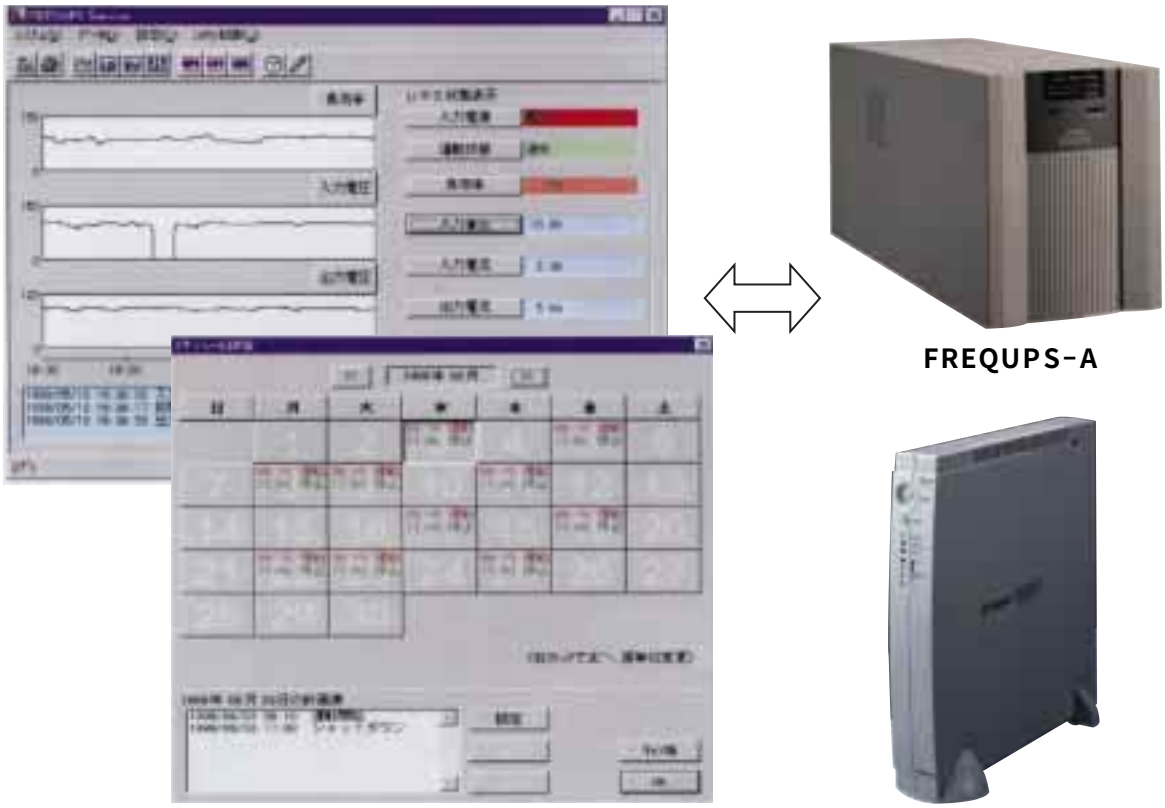
三菱電機ではFREQUPSシリーズの無停電電源装置（Uninterruptible Power System，以下“UPS”という。）として常時インバータ方式のFREQUPS−Mシリーズと常時商用く（矩）形波方式のFREQUPS−Pシリーズを市場に展開しているが，市場では更なる小型，省エネルギー，ネットワークへの対応が要求されるようになってきた。

そこで，小型，省エネルギーを図った常時商用方式のFREQUPS−A，FREQUPS−Fの２シリーズと，ネットワークOSに対応するためのUPS電源管理ソフトウェアFREQSHIPシリーズを開発し，新たに市場投入した。

FREQUPS−Aには，常時商用方式の中でも高性能なラインインタラクティブ方式を採用した。この方式は，常時インバータ方式に匹敵する性能を持ち，小型，省エネルギーが可能な構成となっている。このため，サーバ市場では，常時インバータ方式に替わり，この方式のUPSへの採用が加速している。

FREQUPS−Fでは，常時商用矩形波方式を採用するとともに，インバータの高周波化などの小型化技術を用い，スリム＆コンパクトなデザインとし，クライアントのみならず，パーソナルユーザー，FA用途にも広く使用できるものとした。

UPS電源管理ソフトウェアFREQSHIPでは，各種ネットワークOSに対応しており，最近注目を浴びているLinuxにもいち早く対応した。



常時商用方式無停電電源装置FREQUPS−A／FとUPS管理ソフトウェアFREQSHIP

小型，省エネルギーを実現した常時商用FREQUPSシリーズは，UPS管理ソフトウェアと組み合わせることで，電源状態の監視，自動シャットダウン，スケジュール運転など効率的な運用ができる。また，UPS内部に記録されている状態データ，UPS管理ソフトウェアのロギング機能により，電源の障害解析に役立つ。